

3月



ももぐみだより



2020年3月発行
社会福祉法人尚徳福祉会
おぐら保育園

園庭の桜のつぼみが膨らみはじめ、春のあたたかい日差しが感じられる季節がやってきました。

「今日は上着きる?」「あったかいから要らない?」と子どもたちからの質問の声や「暑くなったから脱ぐ!」といった声も聞かれ、子どもたちも春の訪れを感じている様子が見られます。

さて、もも組で過ごす日も残すところあと一か月。期待ばかりでなく、緊張や不安を感じる子もいるかと思いますが、一人一人の思いを受けとめながらじっくりと関り、一日一日を大切に過ごしてまいりたいです。

おさんぽ



2月下旬にぶち散歩を始めています。園庭あそびが終わってから“表門を出て、園庭横の細い道を通り裏門からお部屋に入る”といった、とても短いものですが、子どもたちにとって外の世界は新鮮でとても嬉しそうです。また、別の日には“園庭にある外階段を上り2階パンダルームから入室する”ということも行ってみました。4月から園庭には外階段を使って出入りするのでちょっぴりお兄さんお姉さん気分でわくわくした様子が見られます♪お天気のいい日には近くの公園まで散歩に出かけてみようと思います。



進級ごっこ!

4月からいよいよちゅうりっぷ組に進級となります。2歳児クラスから3歳児クラスへの進級は2階に移ることだけでなく、ロッカーの形やトイレが変わるなど子どもたちにとっては大きな変化になるかと思いますが、少しでも早く安心し慣れていくためにも、3月下旬頃からちゅうりっぷ組で遊んだり食事をしたりする時間を増やしていきたいと思っています。慣れない環境に変わった様子を見せることもあるかもしれませんが、無理なく進級を喜び楽しんで過ごしていけるよう、努めてまいりますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ひなまつり

おぐら保育園のエントランスには七段雛が飾られ、子どもたちは目を輝かせて見えています。先日ひな人形の制作を行いました。絵本やパネルシアターなどからもひな人形のイメージをもち、表現することを楽しむ姿が見られました。背景はスポンジ筆を使い、絵の具を伸ばして塗りました。1月の福笑い、2月の鬼のお面制作で“顔を作る”という活動を行ってきました。似たような工程を繰り返経験してきたことで、顔のパーツの一つ一つを考えながら描く姿が増えてきたように思います。

3月3日の給食には、手毬寿司などのひなまつりメニューが出る予定です。お楽しみに!



1年間ありがとうございました

😊 保育へのご理解とご協力

ありがとうございました。😊